

八幡東区自治会だより



# やはた東

YAHATA HIGASHI

発行所  
八幡東区自治会連合会  
八幡東区環境衛生協会連合会

発行責任者  
宮地 久 男

〒805-8510  
北九州市八幡東区中央一丁目1番1号  
(八幡東区役所コミュニティ支援課内)  
電話番号 093-671-2242  
http://www.higashizitiso27.jp /higashizitiso/



少子高齢化や担い手不足など、自治区会や町会を取り巻く環境が厳しくなる中、平成23年3月11日の東日本大震災、平成28年4月16日の熊本地震、また近い将来起こると予想されている南海トラフ巨大地震に備え、日頃からの地域づくりが重要となります。

そこで、男女共同参画や多様性の視点を持ちながら、いざという時のためのリーダー育成を目的に平成29年3月11日に響ホールにて、約300名の参加者が集まり「全体研修会」が開催されました。

研修会では、講師として

## 八幡東区自治会連合会

## 男女が共に担う地域づくりの全体研修会



講師：池田恵子先生

静岡大学教育学部・同防災総合センター教授池田恵子氏を迎え「防災を通して考えよう！男女が共に担う地域づくり」をテーマに講演をしていただきました。

「東日本大震災では、亡くなった方の3%が高齢者で、障害者の死亡率は健常者の2倍以上でした。平日の昼間に災害が起こった場合、女性は地域の人と逃げる確率が高いというデータがあり、避難訓練の企画・運営の中枢に女性が入っていることが大切です。

福祉のまちづくりや男女共同参画の推進などを平時

から進めておくことが、災害時に強い社会づくりには不可欠です。平常時にできないことは災害時にもうまくいきません。しかし地域防災活動の課題として、組織の高齢化や担い手不足があげられます。

そこで平日昼間の災害に備えるワークショップや男女の役割を入れ替えた防災訓練、多世代参加型訓練をすることが大切です。

また、何かを協議するときには多様な立場の人が意見を出し、意見を聞き、行政・地域内の女性グループや外部団体と連携し男女双方の視点を防災体制や地域づくりに生かしましょう」といったお話がありました。

また、講演会終了後、自治区会長と意見交換会を行いました。

「震災から数ヶ月経た時期での男性の役割と女性の役割の違いを教えてください」となどの活発な意見交換を行



意見交換会

られました。

八幡東区自治会連合会では、今後も自治会活動の更なる活性化を目指し、引き続き地域の持つ課題が解決に向けて前進するよう取り組んでまいります。

いました。

講演会終了後のアンケートでは、「男女それぞれの目で見えた役割分担の大切さが参考になった」「多様な立場の人が参加し意見を出したり、意見を聞く環境づくりを行いたい」といった前向きなご意見が多数寄せ

## まつり起業祭八幡 決算報告

2月28日、まつり起業祭八幡実行委員会にて平成28年度「まつり起業祭八幡」の決算報告が行われました。

各自治区会からご協力いただきました募金総額は、2,534,040円でした。ご協力ありがとうございました。

なお、今年の起業祭八幡は11月3日(祝)～5日(日)に開催いたします。

### 平成28年度 まつり起業祭八幡実行委員会収支決算書

収入の部 (単位：円)			
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (B-A)
補助金	2,450,000	2,550,000	100,000
行事負担金	12,300,000	12,300,000	0
協賛金及び募金	14,150,000	13,579,382	▲570,618
事業収入	4,185,000	4,288,908	103,908
雑収入	540,000	483,698	▲56,302
基金取崩	0	0	0
前期繰越金	1,275,000	1,275,267	267
収入計	34,900,000	34,477,255	▲422,745

支出の部 (単位：円)			
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (B-A)
総務費	6,100,000	6,304,062	204,062
企画費	1,000,000	912,878	▲87,122
広報費	2,800,000	2,602,044	▲197,956
事業費	24,200,000	22,835,122	▲1,364,878
クリーンアップ費	500,000	401,296	▲98,704
基金繰入	0	0	0
予備費	300,000	0	▲300,000
支出計	34,900,000	33,055,402	▲1,844,598
次期繰越金	0	1,421,853	1,421,853

1917年に旧八幡市が生してから、100年目となる3月1日、いのちのたび博物館で関係者や市民約300人が集まり記念式典が開催されました。

式では、実行委員会会長の宮地久男八幡東区自治会連合会会長が挨拶し、参加者全員で旧八幡市歌の斉唱を行いました。

このほか、いのちのたび博物館学芸員による「八幡百年の記憶」写真展の解説や北九州市の文化財を守る会の前田廣幸氏による「世界の八幡・YAWATA」と題した記念講演など八幡のこれまでの100年を振り返る催しが行われました。



「八幡百年の記憶」写真展の解説や北九州市の文化財を守る会の前田廣幸氏による「世界の八幡・YAWATA」と題した記念講演など八幡のこれまでの100年を振り返る催しが行われました。



主催者挨拶：宮地会長

## 旧八幡市制百周年記念式典開催

## 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

総額7,852,497円  
ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金 4,428,051円  
(うち自治区会 2,911,257円)

歳末たすけあい募金 3,424,446円  
(うち自治区会 2,980,995円)

ご協力いただいた募金は以下の通り配分し、主に八幡東区の地域福祉に役立てます。

### 共同募金

県社会福祉活動全般	1,017,687	高齢者福祉活動 年長者作品展など	330,000
障害児・者福祉活動 ふれあいバスハイクなど	350,000	児童・青少年福祉活動 子育て支援事業など	1,489,900
住民全般福祉活動 世代間交流事業など	733,000	災害準備金	235,574
事務費	271,890	計	4,428,051

### 歳末たすけあい募金

在宅福祉サービス 地域内見守り助け合い事業など	3,424,446	今後とも、赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動へのご協力よろしく お願いいたします。
計	3,424,446	

## 日赤募金の御礼

日本赤十字社募金にご協力いただきありがとうございます。平成28年度八幡東区自治会連合会の募金総額は合計4,354,856円でした。

この募金は、国内外で発生する災害の救護活動や身近なところでは、八幡東区内で災害に遭われた方への救助品として、毛布や救急箱等に役立てられています。

日赤では毎年5月を社資募集月間として募金運動を展開しています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 済生会支部  
福岡県済生会八幡総合病院

院長 北村 昌之

〒805-0050 北九州市八幡東区春の町五丁目9番27号  
電話 093-662-5211(代表)  
FAX 093-671-3823  
http://www.yahata.saiseikai.or.jp/

誠実・迅速・正確  
建設コンサルタント  
株式会社 松尾設計

営業品目 土木・建設・上下水道部門の企画・調査・測量・設計  
代表取締役 松尾 禎 泰

本社 〒805-0061 北九州市八幡東区西本町2丁目5-5 Tel.093(661)4970  
http://www.mcon.co.jp

自立の方から要介護の方まで  
パレス八幡(八幡東区大蔵)

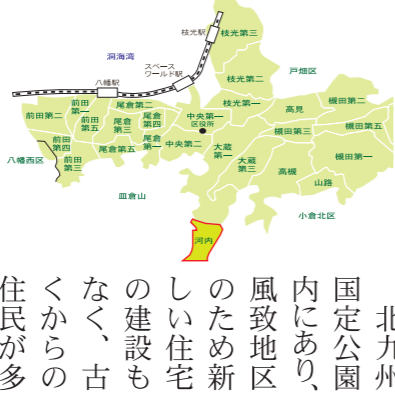
特養待ちの短期入所もお受けしています  
年長者の里 検索 TEL093-652-3600



平成23年に河内路線バス廃止から予約制のタクシー運行が行われておりますが高齢者の買い物・通院に大変苦慮しております。

創立140周年を過ぎた河内小学校児童と地域の人々が一体となって、ごみゼロ運動への

い地域です。現在の高齢化率は、50%で過疎化の波が押し寄せている限界地域でもあります。



河内自治区会は、皿倉山南側麓の河内貯水池周辺に位置し、東河内、中河内、奥田、田代地区それぞれに一町内会に二組85世帯200人の組織で八幡東区25自治区会の中で最も小さな自治区会です。

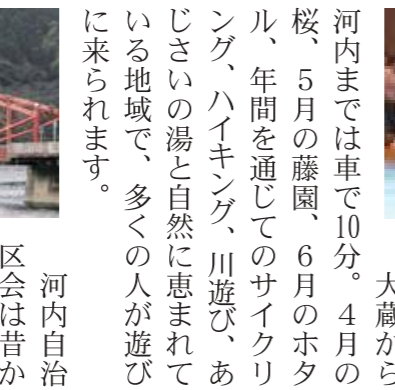
## 自治会紹介

### 河内自治区会

平成23年に河内路線バス廃止から予約制のタクシー運行が行われておりますが高齢者の買い物・通院に大変苦慮しております。

創立140周年を過ぎた河内小学校児童と地域の人々が一体となって、ごみゼロ運動への

い地域です。現在の高齢化率は、50%で過疎化の波が押し寄せている限界地域でもあります。



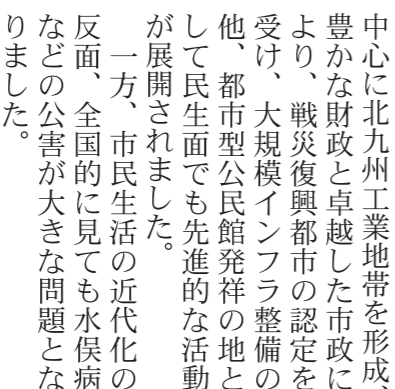
参加、ふれあい七夕祭り、運動会、敬老会等の行事を行い、交流を深めております。

大蔵から河内までは車で10分。4月の桜、5月の藤園、6月のホテル、年間を通じてのサイクリング、ハイキング、川遊び、あじさいの湯と自然に恵まれている地域で、多くの人が遊びに来られます。

河内自治区会は昔から助け合う心、支え合う絆は強く、現在も維持継続されており、今後もさらなる気持をもち続け、地域住民に密着した活動を展開していきたいと思っております。

(河内 樋口喜一)

河内自治区会は昔から助け合う心、支え合う絆は強く、現在も維持継続されており、今後もさらなる気持をもち続け、地域住民に密着した活動を展開していきたいと思っております。



戦後の八幡市は、製鐵所を中心以北九州工業地帯を形成、豊かな財政と卓越した市政により、戦災復興都市の認定を受け、大規模インフラ整備の他、都市型公民館発祥の地として民生面でも先進的な活動が展開されました。

一方、市民生活の近代化の反面、全国的に見ても水俣病などの公害が大きな問題となりました。

北九州市域での公害問題は、小倉・戸畑における電力会社の降塵を市民（婦人会）が問題にしたことに始まります。（昭和25年・朝日新聞記事）

しかし八幡市歌に「煙もうもう天に漲る」と歌いこまれた当時の八幡市では城山小学校等の煤塵問題などありましたが、なかなか声を上げられなかったようです。

それでも公害防止を求め、市民の声も次第に大きくなり、企業への防塵施設の整備要求

## 八幡市百年のおはなし

市民、行政、大学を含めて、降塵、大気、汚水成分調査が進められました。

その結果、福岡県公害防止条例（昭和30年）や、北九州市公害防止条例（昭和45年）なども制定されました。また、企業側も対策に積極的に取り組むなど、官民一体での公害防止への努力がなされ、激しかった大気汚染も大きく改善されました。

一方、高度成長の中、生活から出されるゴミや排水の処理問題が顕在化すると市民意識は高まり、地下資源の枯渇、引いては地球環境問題へとその意識は発展していきました。

昭和46年、ポリ袋によるゴミ回収開始、更に3R運動の推進による分別収集には環境衛生協会（自治会）も貢献し、北九州市から高く評価されました。こうして市民、行政、企業などが一体となった活動で、環境モデル都市として市は生まれ変わりました。

(次号につづく)  
(山路 番野宅二)

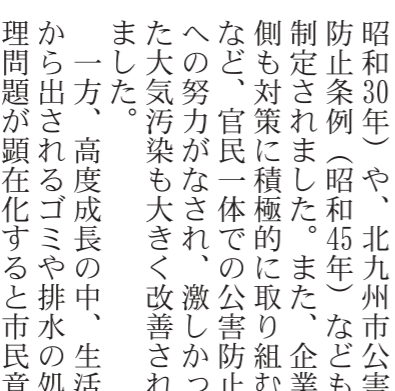
市民、行政、大学を含めて、降塵、大気、汚水成分調査が進められました。

その結果、福岡県公害防止条例（昭和30年）や、北九州市公害防止条例（昭和45年）なども制定されました。また、企業側も対策に積極的に取り組むなど、官民一体での公害防止への努力がなされ、激しかった大気汚染も大きく改善されました。

一方、高度成長の中、生活から出されるゴミや排水の処理問題が顕在化すると市民意識は高まり、地下資源の枯渇、引いては地球環境問題へとその意識は発展していきました。

昭和46年、ポリ袋によるゴミ回収開始、更に3R運動の推進による分別収集には環境衛生協会（自治会）も貢献し、北九州市から高く評価されました。こうして市民、行政、企業などが一体となった活動で、環境モデル都市として市は生まれ変わりました。

(次号につづく)  
(山路 番野宅二)



市民、行政、大学を含めて、降塵、大気、汚水成分調査が進められました。

その結果、福岡県公害防止条例（昭和30年）や、北九州市公害防止条例（昭和45年）なども制定されました。また、企業側も対策に積極的に取り組むなど、官民一体での公害防止への努力がなされ、激しかった大気汚染も大きく改善されました。

一方、高度成長の中、生活から出されるゴミや排水の処理問題が顕在化すると市民意識は高まり、地下資源の枯渇、引いては地球環境問題へとその意識は発展していきました。

昭和46年、ポリ袋によるゴミ回収開始、更に3R運動の推進による分別収集には環境衛生協会（自治会）も貢献し、北九州市から高く評価されました。こうして市民、行政、企業などが一体となった活動で、環境モデル都市として市は生まれ変わりました。

(次号につづく)  
(山路 番野宅二)

タクシーのご用命は

マイクロバス貸切 光タクシー

北九州空港乗合便

光グループ(光タクシー・相生タクシー)総合配車室

671-1236

【要予約】マイクロバス (13 or 28人乗り) http://www.hikari-taxi.co.jp

マイクロバス貸切専用 661-5185

1年間、何度でも遊べる

おトクな年間フリーパス発売中!!

1年中遊びホーダイ!!

スペースワールド

インフォメーションセンター TEL 672-3600 www.spaceworld.co.jp

各種宴会・結婚式・ご法事

■お問合わせ・お申し込みは

大谷会館

〒805-0053 北九州市八幡東区大谷1-2-4 TEL (093)671-0129

## 第2回大蔵地区認知症徘徊模擬訓練実施

大蔵まちづくり協議会は、昨年、八幡東区で初めて認知症徘徊模擬訓練を実施しました。

今年も昨年の課題を踏まえ、2月25日に第2回の訓練を行いました。

昨年同様、区役所から区長保健福祉課長はじめ数名の方々が参加。今回は「一年長者の里」も加わり、大蔵小学校の児童も合わせ、総勢68名での実施となりました。

地域ごとに8グループを編成し、7名の不明者を探すという設定で、大蔵市民センターを出発。約1時間、捜索を実施いたしました。



事前学習  
声かけが難しい。そして、ようやく不明者が同行に納得したら、捜索グループは不明者から「

見つけてくれてありがとう」カードを渡され、市民センターへ連絡。なかなか見つからない不明者もいましたが、最終的に全員を保護することができました。

参加者全員がセンターに帰館後、アンケート実施しました。その後、不明者と各グループ捜索責任者が感想や課題を出し合い、八幡東区長の講評の後、お待ちかねの団子汁をいただき、第2回大蔵地区認知症徘徊模擬訓練を無事に終了しました。



終了後、温かいだんご汁を会食

打ち合わせ  
学習会  
では、認知症ネットワーク

事務局の中村真理子氏と一年長者の里・グループホーム八幡施設長の局氏に助言をお願いし、当日も参加していただき、また、地元の店舗にもご協力をいただきました。

(大蔵 成瀬寿美)

## 「地域で減災」あなたもみんなが力

さる、2月28日(火)に槻田市民センターにて防災訓練を実施しました。

訓練の内容は、①起震車による地震体験②消火器を使った消火訓練③熊本地震の講話でした。

地震体験では、震度7までを体感しました。



その揺れは想像以上に強く、体験者から「立っているのも難しいね」「食器は全部飛び出て割れてしまう」などの感想が聞かれました。



消火訓練では、消火器の取扱方法・声かけ・消火までの一連の動作を指導していただき、慌てることなくスムーズに(火元)に放水することができました。

最後に熊本地震の講話では、被災地のビフォーアフターや救助作業の様子など数多く写真を見せていただき自然災害の恐ろしさを改めて感じました。



同時に被災時では、助け合いの中心になったのは、町内会や自主防衛組織、特に「ご近所」でした。このことから、地域行事やまつりなどがきっかけで言葉や交わした人、そんな何気ない「顔見知りの精神」がとても大切であると思えました。

この体験を通して、私たちの日常の暮らしを見直し、災害時に慌てなくても済むように備えておくことの必要性を深く考えさせられました。

八幡東消防署の方々には、大変役に立つ体験と講話を実施していただき、地域防災の意識を高めることの重要性を学習することができました。

(槻田 仰木富美子)

光タクシー

671-1236

スペースワールド

TEL 672-3600

大谷会館

TEL (093)671-0129

TOCHIKUKEN 株式会社 東筑軒

本社 千807-0861 北九州市八幡西区 堀川町4番1号

TEL (093) 601-2345 http://tochikuken.co.jp/

AEON MALL イオンモール八幡東

9時~21時まで営業

イオン八幡東店を8時から営業

TEL.093-663-7111

名古屋がぐんと近くなる。祝 就航1周年!

1日2往復 片道75分

便名	北九州発	名古屋着	便名	北九州着	名古屋発
FD402/JAL402	9:30	10:45	FD401/JAL401	7:45	9:00
FD408/JAL408	20:00	21:15	FD407/JAL407	18:15	19:30